

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【公開番号】特開2007-181823(P2007-181823A)

【公開日】平成19年7月19日 (2007.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2007-027

【出願番号】特願2006-345131(P2006-345131)

【国際特許分類】

B 0 1 J 23/88 (2006.01)

B 0 1 J 35/10 (2006.01)

B 0 1 J 27/051 (2006.01)

C 1 0 G 45/38 (2006.01)

C 1 0 G 67/02 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 23/88 M

B 0 1 J 35/10 3 0 1 B

B 0 1 J 27/051 M

C 1 0 G 45/38

C 1 0 G 67/02

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月17日 (2009.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

変換されるべき硫黄含有化合物は、主としてチオールである。主たるチオール変換反応は、チオールによるモノオレフィンのチオエーテル化からなる。この反応は、ペンタン - 2 - チオールのペンタ - 2 - エンへの付加により、プロピルペンチルスルフィドが形成されることによって下記のように説明される。